ホーム
学会案内
概要
定款等
組織・役員
事務局・連絡先
市民の皆様へ
医療における放射線被曝
放射線科の紹介
放射線・原子力関連情報
放射線医学の歴史
レントゲンの日
医学生・若手医師へ
若手医師・学生の皆様へ

第61回日本医学放射線学会総会案内(II)

2006-6-1 21:04:58

会長　山田　龍作

第61回日本医学放射線学会総会を第61巻5号の総会案内(I)でお知らせしましたとおり下記の要領で開催いたします。

記

メインテーマ　New Horizons of Radiology in 21st Century

1. 期日
理事会、評議員会平成14年4月3日(水曜日)
合同開会式、学術発表会4月4日(木曜日)
総会、学術発表会4月5日(金曜日)
学術発表会、閉会式4月6日(土曜日)

2. 会場(学術発表)
神戸ポートピアホテル
〒650-0046神戸市中央区港島中町6－10－1
TEL　078－302－1111
および
神戸国際会議場
〒650-0046神戸市中央区港島中町6－9－1
TEL　078－302－5200

(国際医用画像総合展)
神戸国際展示場
〒650-0046神戸市中央区港島中町6－11－1
TEL　078－302－1020

3. 学術発表
一般演題の他に合同特別講演、合同パネルディスカッション、特別講演、会長講演、教育講演、国際シンポジウム、シンポジウム、優秀論文賞講演、イメージインタープリテーション・セッション等を予定しています。一般演題のポスターセッションは英語のみといたします。

4. 発表形式
口演:発表時間7分、討論3分の予定で、PCでの発表も可能です。VTR(S-VHSに限る)の使用も一部の部屋で可能です。
展示:写真、図表が主体となる発表はポスターによる展示発表をお勧めします。
CyberRad発表:電子情報機器を用いた発表。(RSNAのinfoRADに相当)

5. 演題応募について
今回は下記の2通りで演題の募集をいたします。ホームページを用いたオンライン登録による方法が今回も可能ですので、奮ってご応募下さい。国際シンポジウムへの応募は、英語でお願いします。国際シンポジウムの応募に関しては、どのようなセッションで応募できるか、およびその詳細は次号会告第61回日本医学放射線学会総会案内(III)でお知らせします。

(1)ホームページを用いたオンライン登録による方法

入会案内
会員のみなさまへ
What's New
会員向けの情報
学会からの情報・ガイドライン
安全に関する情報
会報・会告
学会誌・出版物
学術大会(春・秋)
地方会案内
国際交流
関連学会集会
利益相反
専門医制度
医学物理士制度
リンク集
電子放射線診療用語集
会員専用ページへ
閲覧には会員番号とパスワードが必要です
ARRS GoldMiner
日本語
Search

受付開始：平成13年8月22日（水曜日）
アドレス：次回会告第61回日本医学放射線学会総会案内（III）でお知らせします。
演題応募締切：平成13年10月17日（水曜日）正午
＊演題申し込み書類による方法とは締切日が異なります。ご注意下さい。
＊この時刻以降は、ホームページでの演題申し込み、変更、削除はできません。
応募方法：ホームページ上のオンライン登録方法に従って、記入もれがないように入力して下さい。「6. 抄録作成要項：オンライン登録による方法」をよくお読み下さい。

（2）演題申し込み書類による方法
送付先：〒101-0021東京都千代田区外神田3－5－2
TKビル2F（JMCP内）
第61回日本医学放射線学会総会事務局
TEL：03－3251－9191FAX：03－3251－9195
演題応募締切：平成13年10月15日（月曜日）消印有効
＊オンライン登録による方法とは締切日が異なります。ご注意下さい。
応募方法：本誌綴じ込みの用紙A～Bに所定事項を記入の上、オリジナル用紙を簡易書留便でお送り下さい。（綴じ込みシールをご利用下さい）
1演題ずつ封筒に入れ送付して下さい。（施設毎のまとめ包装はしないで下さい）

6. 抄録作成要項：オンライン登録による方法
次号会告第61回日本医学放射線学会総会案内（III）でお知らせします。

7. 抄録作成要項：演題申し込み書類による方法
1）抄録用紙（A）
＊希望する発表形式と発表区分は下記の区分表の記号を記入して下さい。

発表形式（I）
1. 一般口演（VTR不要）2. 一般口演（VTR要）3. 一般口演（PC要）4. ポスター展示
5. サイバーラド

発表区分（II）
[診断][治療][核医学][IVR][基礎]
10. 診断一般20. 治療一般30. invivo一般40. TAE50. 物理
11. 単純X線（含治療計画）31. 治療41. PTA51. 生物
12. 超音波21. 小線源32. 放射性医薬品42. 血栓溶解52. 造影剤
13. MRI22. 温熱療法33. 機器・データ処理43. 動注療法53. 被曝、防護
14. CT23. 粒子線34. invitro44. 非血管54. 装置、技術
15. 血管造影24. 薬剤35. その他45. 器具55. 画像情報
16. その他25. 定位放射線照射46. 生検56. その他
26. その他47. ステント
48. その他

発表区分（III）
A. 脳脊髄　B. 頭頸部　C. 乳腺、内分泌　D. 呼吸器（縦隔含む）
E. 心大血管　F. 肝、脾　G. 膵胆道　H. 消化管
I. 泌尿器（後腹膜腔含む）　J. 生殖器　K. 骨軟部（脊椎含む）　L. 末梢血管、リンパ管
M. 小児　N. 救急　O. PACS関連　P. その他

＊演題名と所属（略式）・氏名の終わりで改行し、行をあけずに書いて下さい。
演題名、発表者は英文で並記して下さい。発表者は10人以内として下さい。
＊抄録は、目的、方法、結果、結論等に分けて書き、文中に発表者や施設は

入れないで下さい。
＊演題名、所属、氏名を合わせて抄録全体の字数は800字以内、1行30字程度で枠内に直接プリントまたは、コピーを貼り付けて下さい。(フォトコピー用ではありません。)
＊演題名、所属、氏名、抄録内容、枠内のすべてをワープロで作成し、そのフロッピーディスクも添付して下さい。フロッピーディスクの内容は、抄録集の印刷に使用しますので、内容をテキスト形式で保存し、ラベルに所属、氏名、使用機種とワープロソフト名を明記して下さい。
また、古いワープロ専用機等ではフロッピーディスクの内容が読めない場合もありますので、できるだけMacintoshあるいはWindows機での作成をお願いします。
＊PCによる発表の詳細は次号会告第61回日本医学放射線学会総会案内(III)でお知らせします。

【抄録例】
3D-FISP法を用いたdynamicMRによる肝癌検出能:MDCTとの比較
大阪市立大学・放磯田正之、南川聡介……
Ditectablity of hepatomas with dynamic MRI using
3D-FISP:Comparison with
MDCT.Osaka City University Isota M,Minamikawa,……
目的:

2)演題申込用紙(B)
＊演題名は、抄録用紙(A)の演題名の部分コピーを貼り付けて下さい。
＊希望する発表形式と発表区分は、抄録用紙(A)と同様に記入して下さい。
＊発表者は平成13年10月15日現在の正会員に限ります。入会手続きは、同日までに必ず完了しておいて下さい。
ただし、外国人留学生はこの限りではありません。(外国人留学生であることを証明する、所属長の書類を添付して下さい)
＊会員番号の記入が無い場合は非会員とみなします。
＊非会員連名発表者は、1人1演題につき4,000円が必要です。非会員連名発表費振込受領証のコピーが貼り付けてないものは受付できませんのでご注意ください。
ただし、外国人留学生はこの限りではありません。(外国人留学生であることを証明する、所属長の書類を添付して下さい)

3)演題申込受領書および演題採否通知書
＊事務局で作成したハガキで送付いたします。

4)演題の採否、および発表形式、区分
＊演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員を経て会長に一任させていただきます。
＊決定の通知は、平成13年12月下旬までに行う予定です。

8. 参加登録費等
＊事前参加登録の締切は平成14年2月28日で、参加登録費は10,000円です。
期日までに本誌綴じ込みの事前参加登録費専用振替用紙にて送金して下さい。(非会員連名発表費の振込先とは異なりますのでご注意下さい)
平成14年3月下旬にネームカードをお送りします。ネームカード送付先は学会誌送付先と同じです。ネームカードが無いと入場できませんので、学会当日には必ずご持参下さい。
＊オンライン登録にて抄録を送られる場合で、非会員連名発表者を含む場合には、非会員連名発表者登録料を振り込み後、納入済みの項目をチェックして下さい。
＊事前参加登録費の返却は、ネームカード発送前に限り、手続き料を差し引

いて応じます。ネームカードの発送後の返却はいたしませんのでご了承下さい。
＊当日の参加登録費は12,000円となります。
＊非会員連名発表者は1人1演題につき4,000円です。本誌綴じ込みの非会員連名発表者専用振替用紙で振り込んで下さい。
演題申込用紙(B)に非会員連名発表費振込受領書のコピーの貼り付けが必要です。(事前参加登録費の振込先とは異なりますので御注意下さい)
＊不採択の場合は、非会員連名発表費は返却いたします。

9. その他
交通、ホテル等のご案内は本誌61巻12号(10月号)に掲載予定です。

10. 問い合せ先
＊演題審査関係:
〒545-8585大阪市阿倍野区旭町1−4−3
大阪市立大学大学院医学研究科放射線医学講座
第61回日本医学放射線学会総会準備委員会事務局
TEL:06−664・−3831　FAX:06−6646−0843
E-mail:jrs2002@med.osaka.-cu.ac.jp

＊ホームページによる演題申込関係
次号会告第61回日本医学放射線学会総会案内(III)でお知らせします。

＊演題送付先ならびに登録事務関係:
〒101-0021東京都千代田区外神田3−5−2
TKビル2F(JMCP)
第61回日本医学放射線学会総会事務局
TEL:03−3251−9191　FAX:03−3251−9195

このページのトップへ戻る

Copyright © 日本医学放射線学会 All Rights Reserved.
個人情報保護について